

第27回コラボレーション・プラットフォーム 開催レポート

「第27回コラボレーション・プラットフォーム」を2月26日（月）に開催しました。

当日は、多数の方々（現地参加 30 名、オンライン参加 222 名(最大)）にご参加いただき、盛況な会合となりました。多数のご参加、ありがとうございました。

◆開催概要◆

日時：2024年2月26日（月）14：00～16：45

場所：ハイブリッド開催（IPA 会議室／Microsoft Teams ライブイベント）

主催：独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

◆開催テーマ◆

「サイバー・フィジカル・セキュリティ：工場を守るセキュリティ対策とは」

あらゆるものがインターネットにつながる IoT 時代を迎えたことに加え、システム間連携やデータ活用による生産の効率化を求められるなか、従来、インターネット等のネットワークとの接続を前提としてこなかった工場の機器やシステムもサイバー攻撃の脅威と無縁とはいえなくなっています。最近では、広範なネットワークのわずかな脆弱性を突いたランサムウェア攻撃が、サプライチェーン全体に影響し、大企業の生産ラインを停止させるなど甚大な被害も報告されています。

いかなる工場もサイバー攻撃の受ける可能性がある現在、サイバーとフィジカルという二つの面からどのような対策を講じることが有効でしょうか？

今回のコラボレーション・プラットフォームでは、2022年11月に経済産業省が公開した「工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン」のポイント解説や対策事例の紹介等、工場を守るためのセキュリティ対策について議論いただきました。

◆開催内容◆

【開会の挨拶】

IPA セキュリティセンター センター長 高柳 大輔

【第一部】講演

- （1）「工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン」のポイント解説
フォーティネットジャパン合同会社 OT ビジネス開発部 部長 佐々木 弘志 氏
経済産業省が策定したガイドラインの要点を実際に策定に携わった委員が解説。

- （2）「スマート工場化でのシステムセキュリティ対策事例 調査報告書」概説

IPA セキュリティセンター セキュリティ対策推進部 脆弱性対策グループ 小助川 重仁
IPA が工場にオンサイト調査して作成した報告書の概要の説明。

(3) 「何してる？工場のセキュリティ対策 ～工場セキュリティ対策の事例紹介～」

NEC プラットフォームズ株式会社 セキュリティ事業推進室 室長 澤田 利幸 氏
工場セキュリティガイドラインをもとに自社工場のセキュリティ対策を実施した事例を紹介。

【第二部】パネルディスカッション

テーマ：サイバー・フィジカル時代の工場セキュリティ対策に重要なものとは

<モデレータ>

桑田 雅彦 氏（日本電気株式会社 セキュリティ事業統括部 IoT/OT セキュリティグループ ディレクター）

<パネラー>

佐々木 弘志 氏（フォーティネットジャパン合同会社 OT ビジネス開発部 部長）

澤田 利幸 氏（NEC プラットフォームズ株式会社 セキュリティ事業推進室 室長）

木下 弦（IPA セキュリティセンター セキュリティ対策推進部 エキスパート）

【閉会の挨拶】

IPA セキュリティセンター セキュリティ対策推進部 セキュリティ分析グループリーダー 小山 明美



プライバシーに配慮し、画像を加工しています。

以上